

四街道市学校施設の長寿命化計画

令和3年2月

四街道市教育委員会

— 目次 —

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
① 背景	1
② 目的	1
③ 計画期間	1
④ 対象施設	1
(2) 学校施設の目指すべき姿	2
① 四街道市の教育が目指す姿	2
② 学校施設整備指針	2
(3) 学校施設の実態	3
① 学校施設の運営状況・活用状況等の実態	3
1) 対象施設一覧	3
2) 児童生徒数および学級数の変化	4
3) 学校施設の配置状況	7
4) 施設関連経費の推移	8
5) 学校施設の保有量	9
6) 今後の維持・更新コスト（従来型）	10
② 学校施設の老朽化状況の実態	11
1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価	11
(4) 学校施設整備の基本的な方針等	13
① 学校施設の規模・配置計画等の方針	13
② 学校施設の長寿命化計画の基本方針	13
(5) 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	16
① 長寿命化の整備基準	16
② 維持管理の項目・手法等	16
(6) 長寿命化の実施計画	17
① 長寿命化改修の優先順位付けと実施計画	17
② 長寿命化のコストの見通し	18
(7) 長寿命化計画の継続的運用方針	19
① 情報基盤の整備と活用	19
② 推進体制等の整備	19
③ フォローアップ	19

(1) 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

① 背景

本市は、首都圏から40km圏内に位置し、居住地としての魅力・優位性を有しており、昭和40年代から昭和50年代にかけて、大規模な宅地開発などにより首都圏の住宅都市として急激な成長を遂げました。

人口の急激な増加に伴う児童生徒数の増加にあわせ、昭和40年代から50年代にかけて多くの小学校・中学校施設（以下「学校施設」とする。）の整備が行われ、本市が保有する全公共施設延床面積の約55%を有しています。

昭和56年以前に建設した学校施設は、耐震補強工事は完了しているものの、施設の老朽化は進行し、順次、大規模改造工事や改築が必要な時期を迎えています。

施設の大規模改造工事や改築には、多額の費用を必要とすることから、コスト縮減及び予算の平準化を図りながら、必要となる施設の改修を行い、学校施設の機能を維持する必要があります。併せて、人口減少、少子高齢化などの社会情勢の変化に対応するため、学校施設の適正規模、適正配置を図る必要があります。

また、今後の学校施設については、教育の場としてだけでなく、避難所、地域コミュニティ施設及び子育て支援施設として様々な用途が求められています。

② 目的

昭和40年代後半から50年代にかけて建築された学校が多いことを踏まえると、改築から長寿命化改修への転換を図ったとしても、今後10から20年間に、改修等に多額の費用を要することが考えられます。「学校施設の長寿命化計画（以下「長寿命化計画」という。）」の策定により、中長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保することを目的とします。

③ 計画期間

計画期間は、「四街道市公共施設等総合管理計画」と連動させて令和47年度までとしますが、コスト試算期間は令和3年から令和42年までの40年間とします。また、関連計画や今後の社会情勢の変化などの状況に応じて、適宜見直しを行っていくこととします。

④ 対象施設

本計画における対象施設を以下に示します。

四街道市立小学校	12校
四街道市立中学校	5校

(2) 学校施設の目指すべき姿

① 四街道市の教育が目指す姿

四街道市教育振興基本計画 後期計画（平成31年3月策定）では「四街道市の教育が目指す姿」を実現するため、取り組む6つの方針を掲げています。

基本方針1 豊かな感性を育み、強い心で正義を尊ぶ、たくましい子どもを育てます

基本方針2 確かな学力を身につけた子どもを育てます

基本方針3 教師と子どもが深い信頼関係で結ばれた学校づくりを進めます

基本方針4 自己実現を目指す市民の生涯学習・スポーツ活動を支援し、地域人材を育成します

基本方針5 豊かな自然や先人の創り上げた伝統文化を受け継ぎ、新しい文化を創造する芸術文化活動を支援します。

基本方針6 家庭・学校・地域のもつ教育力を高め合い、三者が連携する体制づくりを進めます

② 学校施設整備指針

「四街道市の教育が目指す姿」を実現するため、文部科学省の「小学校施設整備指針」、「中学校施設整備指針」に基づき整備を図ります。

学校施設整備の基本的方針

1. 高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な施設環境の整備
2. 健康的かつ安全で豊かな施設環境の確保
3. 地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設整備

(3) 学校施設の実態

① 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

1) 対象施設一覧

本市には、小学校12校、中学校5校の合計17校の学校施設があります。小学校全体の延床面積は72,647㎡、中学校全体は43,726㎡となり、小・中学校合わせた延床面積は116,373㎡になります。小学校の1校当たりの延床面積は4,209㎡(山梨小学校)～8,669㎡(八木原小学校)となっています。また、中学校の1校当たりの延床面積は7,854㎡(旭中学校)～10,180㎡(四街道中学校)となっています。

	名称	所在地	延床面積(㎡)	建築年度	併設施設	学校開放施設
小学校	四街道小学校	四街道1557番地	7,898	昭和43他	こどもルーム	体育館・校庭
	旭小学校	山梨1485番地	4,432	昭和47他	こどもルーム	体育館・校庭
	南小学校	物井1536番地	6,206	昭和52他	こどもルーム	体育館・校庭
	中央小学校	鹿渡917番地	8,390	昭和44他	こどもルーム	体育館・校庭
	大日小学校	大日978番地	4,970	昭和50他	こどもルーム	体育館・校庭
	八木原小学校	千代田5丁目4番	8,669	昭和51他	こどもルーム	体育館・校庭
	四和小学校	和良比228番地	4,894	昭和51他	こどもルーム	体育館・校庭
	山梨小学校	旭ヶ丘1丁目9番12号	4,209	昭和53他	こどもルーム	体育館・校庭
	みそら小学校	みそら2丁目13番	5,186	昭和55他	こどもルーム	体育館・校庭
	栗山小学校	つくし座3丁目1番8号	4,972	平成27他	こどもルーム	体育館・校庭
	和良比小学校	美しが丘3丁目12番	7,511	平成3他	こどもルーム	体育館・校庭・音楽室 図工室・家庭科室
	吉岡小学校	鷹の台3丁目2番	5,310	平成5他	こどもルーム	体育館・校庭
	小学校 計		72,647			
中学校	四街道中学校	めいわ1丁目3番	10,180	平成11他		体育館・木工室 被服室
	千代田中学校	千代田5丁目27番	9,096	昭和50他		体育館
	旭中学校	南波佐間267番地	7,854	昭和51他		体育館
	四街道西中学校	大日23番地	8,638	昭和54他		体育館
	四街道北中学校	栗山1055番地	7,958	昭和62他		体育館・武道場
	中学校 計		43,726			
	小・中学校 合計		116,373			

公共施設再配置計画より(R2.2)

2) 児童生徒数及び学級数の変化

【小学校】

平成18、29、令和5年度の児童数及び普通学級数・特別支援学級数の推移は以下のとおりとなっており、平成18年度以降、児童数が増加している学校がある一方、減少している学校もあり、その結果、大規模校と小規模校が混在している状況となっています。また、平成29年度から令和5年度の児童数は全体では、やや増加すると見込まれています。

学校名	平成18年度※1				平成29年度※2				令和5年度見込み※3			
	児童数	普通学級	特別支援学級	学級数合計	児童数	普通学級	特別支援学級	学級数合計	児童数	普通学級	特別支援学級	学級数合計
四街道小学校	950 (特13)	27	3	30	747 (特19)	23	4	27	767	25	5	30
旭小学校	174 (特0)	6	0	6	150 (特8)	6	2	8	148	6	2	8
南小学校	165 (特0)	7	0	7	417 (特7)	14	2	16	488	17	2	19
中央小学校	599 (特6)	19	2	21	759 (特23)	25	4	29	672	21	4	25
大日小学校	487 (特3)	16	1	17	490 (特19)	16	4	20	511	17	4	21
八木原小学校	408 (特2)	12	1	13	424 (特9)	14	2	16	492	16	2	18
四和小学校	421 (特3)	13	1	14	487 (特8)	17	2	19	500	18	2	20
山梨小学校	147 (特0)	6	0	6	127 (特6)	6	2	8	126	6	2	8
みそら小学校	128 (特0)	6	0	6	166 (特2)	7	2	9	93	6	2	8
栗山小学校	271 (特1)	12	1	13	252 (特7)	10	2	12	199	7	2	9
和良比小学校	755 (特3)	23	1	24	644 (特17)	20	3	23	813	25	3	28
吉岡小学校	326 (特3)	12	1	13	338 (特9)	12	2	14	252	10	2	12
合計	4,831 (特34)	159	11	170	5,001 (特134)	170	31	201	5,061	174	32	206

※1 平成18年5月1日現在のデータになります。

※2 平成29年5月1日現在のデータになります。

※3 令和5年5月1日の推計データになります。

公共施設再配置計画より(R2.2)

小学校の児童数は、平成29年5月1日現在5,001人(201学級、特別支援学級31を含む)です。児童数の最大値は昭和57年度(8,930人)で、最小値は平成10年度(4,574人)で平成29年度現在は最大時の約56%となっています。

【中学校】

平成18、29、令和5年度の生徒数及び普通学級数・特別支援学級数の推移は以下のようになっており、平成18年度以降、生徒数が増加している学校がある一方、減少している学校もあります。また、平成29年度から令和5年度の生徒数は全体では、やや増加すると見込まれています。

学校名	平成18年度※1				平成29年度※2				令和5年度見込み※3			
	生徒数	普通学級	特別支援学級	学級数合計	生徒数	普通学級	特別支援学級	学級数合計	生徒数	普通学級	特別支援学級	学級数合計
四街道中学校	608 (特8)	17	2	19	620 (特10)	18	2	20	650	18	2	20
千代田中学校	234 (特0)	8	0	8	393 (特8)	12	2	14	405	13	2	15
旭中学校	359 (特0)	10	0	10	363 (特12)	11	2	13	349	11	2	13
四街道西中学校	630 (特9)	18	2	20	528 (特14)	15	2	17	507	15	2	17
四街道北中学校	412 (特8)	12	2	14	498 (特17)	14	3	17	512	15	3	18
合計	2,243 (特25)	65	6	71	2,402 (特61)	70	11	81	2,423	72	11	83

※1 平成18年5月1日現在のデータになります。

※2 平成29年5月1日現在のデータになります。

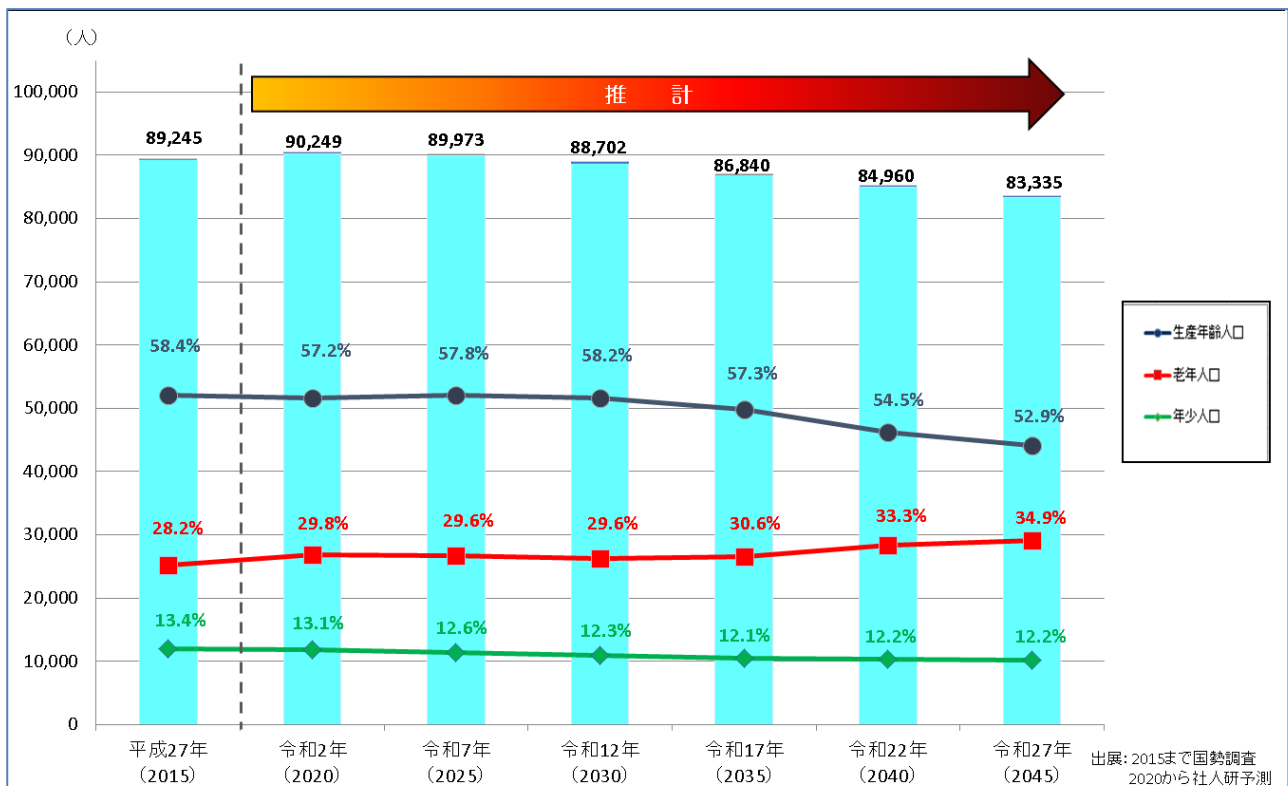
※3 令和5年5月1日の推計データになります。

公共施設再配置計画より(R2.2)

中学校の生徒数は、平成29年5月1日現在2,402人(81学級、特別支援学級11を含む)です。生徒数の最大値は昭和61年度(4,919人)で、最小値は平成16年度(2,115人)で平成29年度現在はピーク時の約49%となっています。

〈市の将来推計〉

■ 人口推計及び年齢3階層別人口（国立社会保障・人口問題研究所 日本地域別将来推計）



四街道市人口ビジョンより (R2. 2)

国立社会保障・人口問題研究所の推計（平成30年）によると、本市の人口は令和2年（2020年）の90,249人をピークに減少に転じ、令和27年（2045年）には83,335人と予測されています。

年少人口（0～14歳）は平成27年（2015年）の11,919人から令和27年（2045年）には10,154人となり1,765人減少すると予測されています。

【児童生徒数】

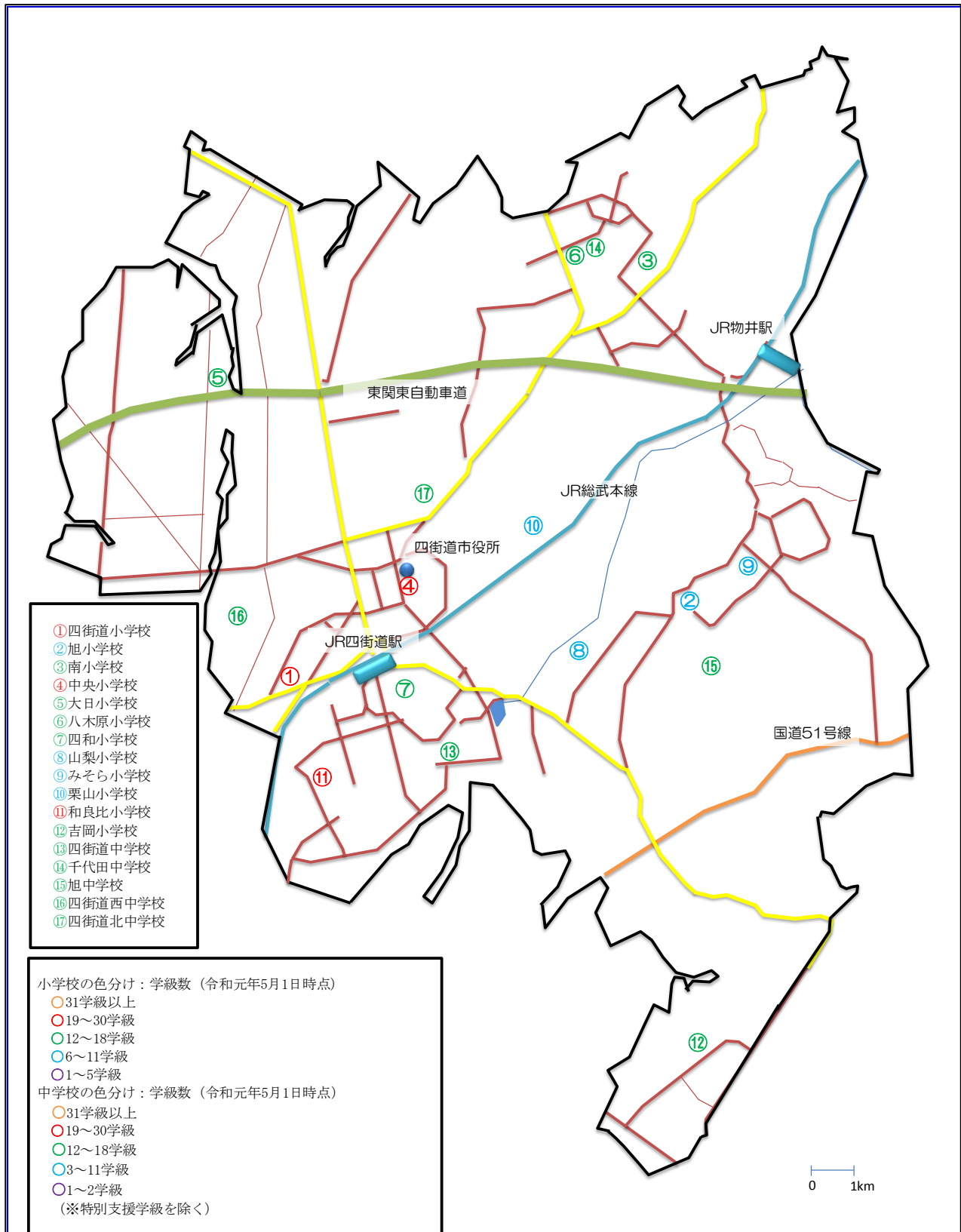
児童生徒数が横ばいの学校が大半を占めるものの、物井駅周辺地域の土地区画整理事業の影響を大きく受ける南小学校、八木原小学校、千代田中学校、また、市街化調整区域での開発行為により宅地化が進んでいる和良比小学校、四街道中学校、大日小学校、四街道北中学校では近年児童生徒数の増加が続いています。

今後も物井駅周辺の土地区画整理事業地内及び市街化調整区域内での開発行為で人口の流入が見込まれることから、南小学校、八木原小学校、千代田中学校、和良比小学校、四街道中学校、大日小学校、四街道北中学校での児童生徒数は増加の傾向が一時的に続くことが予想され市全体でも令和5年度までは増加すると見込まれています。

しかし、市の将来推計においては、年少人口（0歳～14歳）が減少することが推測されていることから、本市の児童生徒数は将来減少することが予想されます。

3) 学校施設の配置状況

「学校教育基本法施行規則」、「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」により、適正な学校規模の条件は、学級数が、小学校及び中学校にあつては、おおむね12学級から18学級までとされています。また、通学距離が、小学校にあつては、おおむね4キロメートル以内、中学校にあつては、おおむね6キロメートル以内であることと規定されています。



4) 施設関連経費の推移

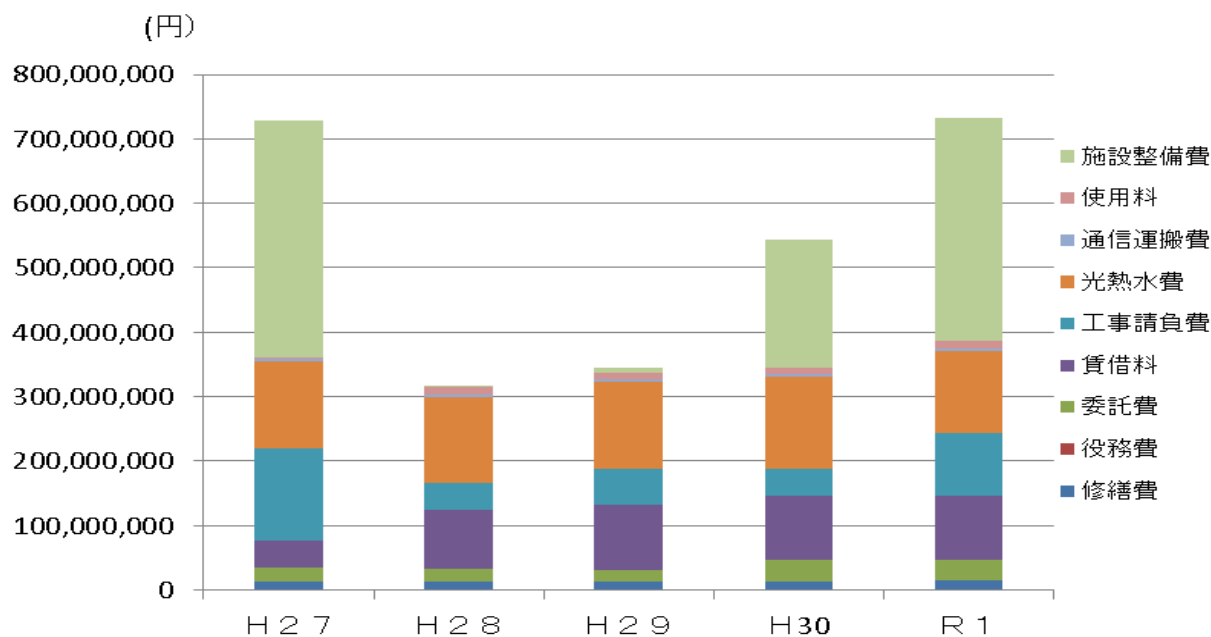
平成27～令和元年度の5年間の学校施設の施設関連経費の総額は約26.7億円で、5年間の平均は約5.3億円/年となります。その間の大型事業としては、平成27年度まで栗山小学校改築事業、平成30年度から令和元年度まで千代田中学校校舎大規模改造事業を実施しております。

小学校・中学校

単位:円

	H27	H28	H29	H30	R1	5年平均
修繕費	13,336,676	13,529,939	13,490,034	13,084,968	15,084,157	13,705,155
役務費	194,420	352,420	338,276	334,276	339,282	311,735
委託費	20,911,014	18,657,972	17,788,824	33,098,932	30,962,772	24,283,903
賃借料	43,217,775	91,015,335	99,927,488	99,927,488	100,223,917	86,862,401
工事請負費	141,696,882	43,090,488	56,541,348	42,460,980	97,970,721	76,352,084
光熱水費	135,629,647	133,158,345	135,533,874	142,719,829	127,172,273	134,842,794
通信運搬費	2,958,110	3,021,399	3,096,792	3,074,812	3,260,459	3,082,314
使用料	3,918,917	11,941,058	11,214,615	11,121,819	10,734,941	9,786,270
施設整備費	365,914,920	2,186,897	7,149,600	198,823,360	346,597,040	184,134,363
合計	727,778,361	316,953,853	345,080,851	544,646,464	732,345,562	533,361,018

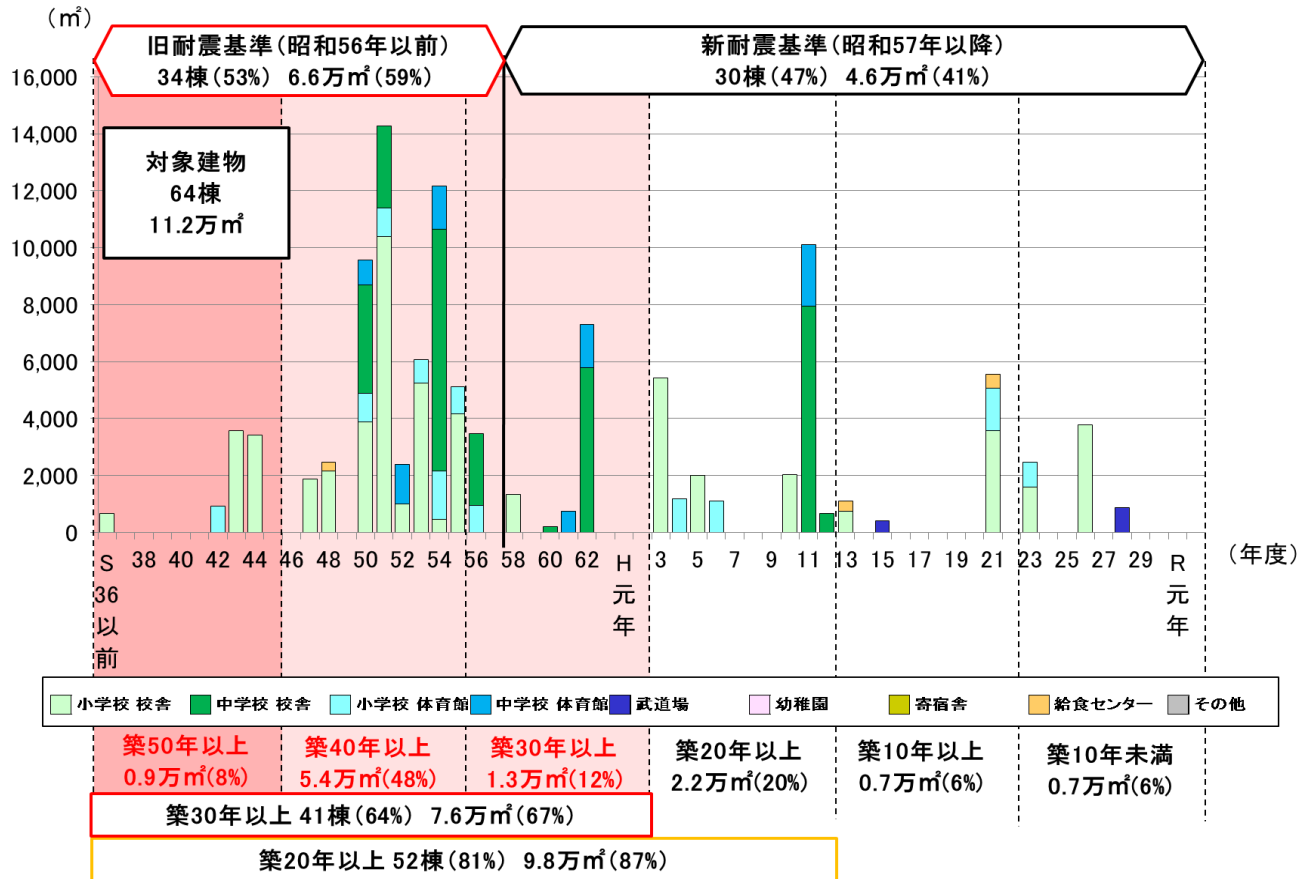
H27～R1 四街道市歳入歳出決算書より



5) 学校施設の保有量

下段のグラフは建築年ごとの整備状況を示しています。築30年以上の建物が全体の約64%を占めており、10年後には約81%となり、施設の老朽化は進行しています。

築年別整備状況

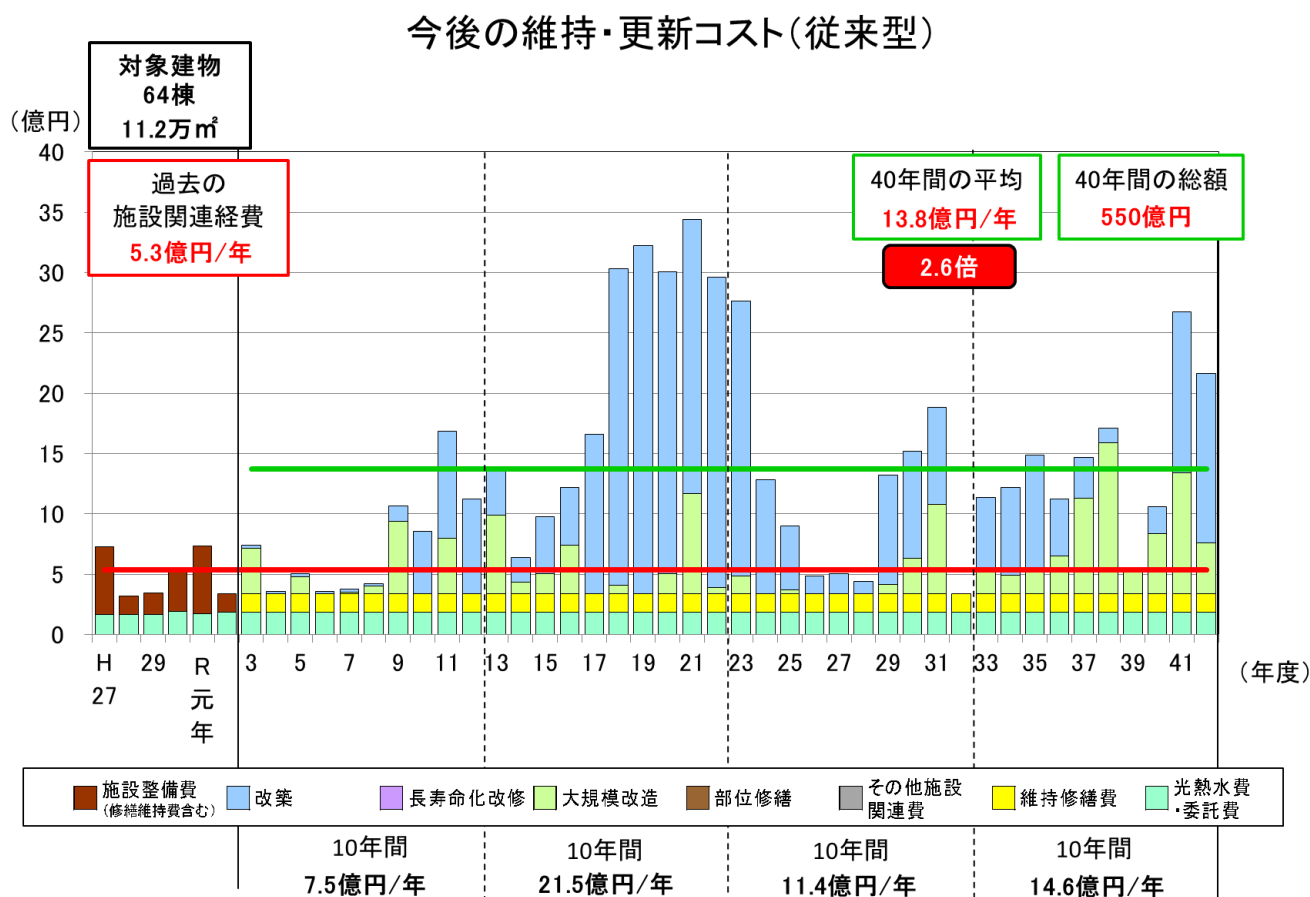


文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定にかかる解説書」(平成29年3月)に基づき作成

6) 今後の維持・更新コスト（従来型）

以下の条件によりシミュレーションした結果は図のとおりです。

- 試算の期間：令和3年度（2021年）から40年間
- ・改築までの周期：60年（改築工事期間：3年）
- ・改築単価：33万円/㎡（四街道市公共施設等総合管理計画から準用）
- ・大規模改造工事までの周期：30年（改造工事期間：2年）



文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定にかかる解説書」（平成29年3月）に基づき作成

学校施設について、建築後30年で大規模改造工事を実施し、建築後60年で改築を実施する従来型の維持・更新を今後も続けた条件で試算をした場合、今後40年間で総額550億円、平均額は13.8億円/年かかり、当市の財政状況からみて、すべて実施することは非常に困難といえ、対応策を検討する必要があると考えます。

改築…老朽化により構造上危険な状態にあつたり、教育上、著しく不適当な状態にあつたりする既存の建物を「建て替える」こと。

長寿命化改修…建物の耐用年数を延ばすために物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、機能や性能を求められる水準まで引き上げるために改修すること。

大規模改造…経年劣化した建物全体の原状回復を図る工事や、機能や性能を求められる水準まで引き上げる工事をおこなうこと。

部位修繕…経年劣化した建物の部分を、既存のものと概ね同じ位置に概ね同じ材料・形状・寸法のものを用いて原状回復を図ること。

維持修繕費…建物や設備の性能や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能・機能を確保し、保持し続けるために、経年劣化した部分を、既存のものと概ね同じ位置に、概ね同じ材料・形状・寸法のものを用いて原状回復するための費用

② 学校施設の老朽化状況の実態

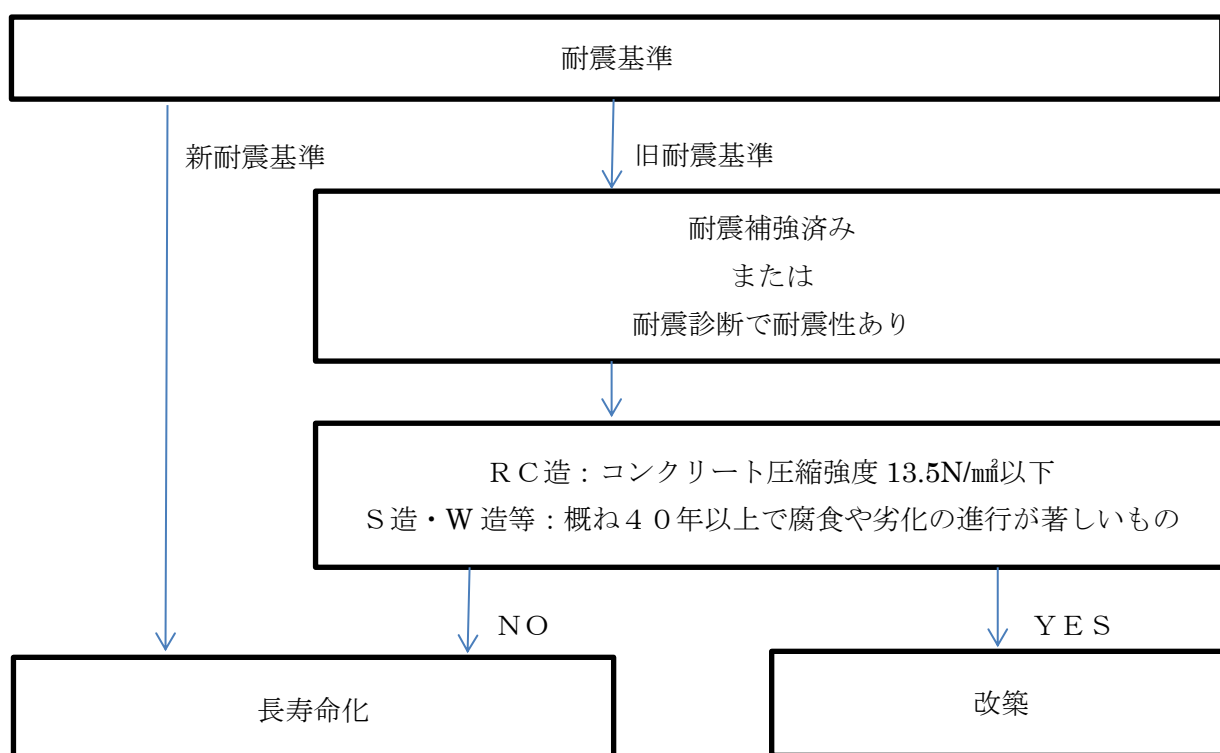
1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

劣化状況については、躯体の健全性調査及び躯体以外の劣化状況調査の二つに分けて評価しています。

躯体の健全性調査では、長寿命化の判定フローをもとに、長寿命化の可否評価を行っています。その結果、本計画の対象施設については、全て長寿命化が可能であるとの判定になりました。

躯体以外の劣化状況調査は、屋根・屋上、外壁は目視状況により、内部仕上げ、電気設備、機械設備は部位の全面的な改修年からの経過年数からA・B・C・Dの4段階で評価しました。

長寿命化の判定フロー



評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

評価	基準
A	20年未満
B	20～40年未満
C	40年以上
D	経年劣化に関わらず著しい劣化事象がある場合

出典：文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定にかかる解説書」（平成29年3月）

建物基本情報										構造躯体の健全性						劣化状況評価					備考		
施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備		機械設備	健全度 (100点満点)
			学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)	試算上の区分							
四街道小学校	校舎1	004_007	小学校	校舎	W	2	667	1959	S34	61	旧	済	済	H19	-	長寿命	A	A	C	C	C	62	H20大改
四街道小学校	校舎2	014_015	小学校	校舎	RC	3	3,560	1968	S43	52	旧	済	済	H7	27.9	長寿命	C	C	B	B	B	62	H8耐震・大改
四街道小学校	校舎3	016	小学校	校舎	RC	2	2,156	1973	S48	47	旧	済	済	H15	21.2	長寿命	C	C	C	C	C	40	H17耐震
四街道小学校	体育館	019	小学校	体育館	S	1	996	1975	S50	45	旧	済	済	H24	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	H22耐震
四街道小学校	給食室	17_1825	給食センター	給食センター	S	3	311	1973	S48	47	旧	済	-	-	-	長寿命	C	C	C	C	C	40	
大日小学校	校舎	003-1、-2、005_013	小学校	校舎	RC	3	3,877	1975	S50	45	旧	済	済	H14	28.2	長寿命	B	B	A	A	A	91	H14耐震・大改
大日小学校	体育館	008	小学校	体育館	S	1	837	1979	S54	41	旧	済	済	H24	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	H24耐震
南小学校	校舎1	006	小学校	校舎	RC	3	930	1977	S52	43	旧	済	-	H15	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H20大改
南小学校	校舎2	011	小学校	校舎	RC	3	3,576	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H19新増築
南小学校	体育館	012	小学校	体育館	RC	1	1,483	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H19新増築
旭小学校	校舎1	002_017	小学校	校舎	RC	3	1,866	1972	S47	48	旧	済	済	H15	20.4	長寿命	A	A	A	A	A	100	H21耐震 H22大改
旭小学校	校舎2	020	小学校	校舎	RC	3	1,599	2011	H23	9	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H22改築
旭小学校	体育館	021	小学校	体育館	S	1	865	2011	H23	9	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H22改築
中央小学校	校舎1	001-1、-2	小学校	校舎	RC	3	2,703	1969	S44	51	旧	済	済	H15	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H16耐震 H18大改
中央小学校	校舎2	002_026、013_013、013-1、-2、020	小学校	校舎	RC	2	713	1969	S44	51	旧	済	-	H15	14	長寿命	A	A	A	A	A	100	H18大改
中央小学校	校舎3	017	小学校	校舎	RC	3	2,096	1978	S53	42	旧	済	済	H15	20.6	長寿命	A	A	A	A	A	100	H16耐震 H19大改
中央小学校	校舎4	017	小学校	校舎	RC	3	1,324	1983	S58	37	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H19大改
中央小学校	体育館	003	小学校	体育館	S	1	923	1967	S42	53	旧	済	済	H21	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	H22耐震
中央小学校	給食室	027_027	給食センター	給食センター	RC	1	499	2009	H21	11	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	H22改築
八木原小学校	校舎1	001_012	小学校	校舎	RC	3	3,890	1976	S51	44	旧	済	済	H15	27.5	長寿命	C	D	C	C	C	31	H17耐震
八木原小学校	校舎2	011_013	小学校	校舎	RC	4	2,640	1976	S51	44	旧	済	済	H15	26.8	長寿命	C	C	C	C	C	40	H17耐震
八木原小学校	校舎3	008	小学校	校舎	RC	4	453	1979	S54	41	旧	済	済	H15	27.4	長寿命	C	C	C	C	C	40	H17耐震
八木原小学校	体育館	002	小学校	体育館	S	1	1,021	1976	S51	44	旧	済	済	H23	-	長寿命	B	C	C	C	C	43	H24耐震
四和小学校	校舎1	001	小学校	校舎	RC	3	1,230	1976	S51	44	旧	済	済	H13	40	長寿命	C	B	A	A	A	88	H14耐震・大改
四和小学校	校舎2	010_011	小学校	校舎	RC	3	2,618	1976	S51	44	旧	済	済	H13	37	長寿命	C	B	A	A	A	88	H14耐震・大改
四和小学校	体育館	005	小学校	体育館	S	1	824	1978	S53	42	旧	済	済	H22	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	H23耐震
山梨小学校	校舎	001	小学校	校舎	RC	3	3,157	1978	S53	42	旧	済	済	H15	38.5	長寿命	B	B	C	C	C	53	H19耐震
山梨小学校	体育館	003	小学校	体育館	S	1	863	1979	S54	41	旧	済	済	H22	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	H22耐震
みそら小学校	校舎1	001	小学校	校舎	RC	3	2,069	1980	S55	40	旧	済	-	H15	21	長寿命	B	C	B	B	B	65	
みそら小学校	校舎2	007_008	小学校	校舎	RC	3	2,104	1980	S55	40	旧	済	-	H8	29.6	長寿命	B	C	B	B	B	65	
みそら小学校	体育館	003	小学校	体育館	S	1	934	1980	S55	40	旧	済	済	H23	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	H23耐震
栗山小学校	校舎	011	小学校	校舎	RC	3	3,788	2014	H26	6	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
栗山小学校	体育館	003	小学校	体育館	S	1	957	1981	S56	39	旧	済	済	H23	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	H24耐震
和良比小学校	校舎1	001_010	小学校	校舎	RC	3	5,435	1991	H3	29	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77	
和良比小学校	校舎2	009	小学校	校舎	RC	3	736	2001	H13	19	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
和良比小学校	体育館	003_004	小学校	体育館	RC	1	1,178	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
吉岡小学校	校舎1	001	小学校	校舎	RC	3	2,009	1993	H5	27	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
吉岡小学校	校舎2	008	小学校	校舎	RC	3	2,016	1998	H10	22	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
吉岡小学校	体育館	004	小学校	体育館	RC	2	1,099	1994	H6	26	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
四街道中学校	校舎1	029_031	中学校	校舎	RC	3	3,580	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
四街道中学校	校舎2	028	中学校	校舎	RC	2	1,667	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
四街道中学校	校舎3	030	中学校	校舎	RC	3	2,702	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
四街道中学校	体育館	032	中学校	体育館	RC	2	2,148	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
千代田中学校	校舎1	001-1、-2、-3_012	中学校	校舎	RC	3	3,827	1975	S50	45	旧	済	済	H15	20.7	長寿命	A	A	A	A	A	100	H16耐震 R1大改
千代田中学校	校舎2	005	中学校	校舎	RC	3	2,801	1979	S54	41	旧	済	済	H15	26.4	長寿命	C	C	C	C	C	40	H16耐震 R1大改
千代田中学校	校舎3	016	中学校	校舎	RC	3	128	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	75	
千代田中学校	体育館	002	中学校	体育館	S	2	873	1975	S50	45	旧	済	済	H22	-	長寿命	C	B	B	B	B	72	H22耐震
千代田中学校	体育館	013	中学校	体育館	S	2	754	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
千代田中学校	格技場	017	中学校	武道場	S	1	253	2016	H28	4	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
旭中学校	校舎1	001_015	中学校	校舎	RC	3	2,870	1976	S51	44	旧	済	済	H15	24.2	長寿命	C	C	C	C	C	40	H16耐震
旭中学校	校舎2	012	中学校	校舎	RC	3	536	2000	H12	20	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
旭中学校	校舎3	006_007_016	中学校	校舎	RC	3	2,520	1981	S56	39	旧	済	済	H15	28.9	長寿命	C	C	B	B	B	62	H16耐震
旭中学校	体育館	002	中学校	体育館	S	2	1,397	1977	S52	43	旧	済	済	-	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	H24耐震
旭中学校	格技場	017	中学校	武道場	S	1	375	2016	H28	4	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
四街道西中学校	校舎1	001_002	中学校	校舎	RC	4	5,693	1979	S54	41	旧	済	済	H14	25	長寿命	B	B	A	A	A	91	H17耐震・大改
四街道西中学校	校舎2	009	中学校	校舎	S	2	190	1985	S60	35	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91	H17耐震・大改
四街道西中学校	体育館	003	中学校	体育館	S	1	1,522	1979	S54	41	旧	済	済	H23	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	H23耐震
四街道西中学校	給食室	013	給食センター	給食センター	RC	4	378	2001	H13	19	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91	
四街道西中学校	武道場	015	中学校	武道場	S	2	414	2003	H15	17	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
四街道西中学校	格技場	017	中学校	武道場	S	1	248	2016	H28	4	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
四街道北中学校	校舎1	001-1	中学校	校舎	RC	3	1,749	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
四街道北中学校	校舎2	001-2	中学校	校舎	RC	2	1,264	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
四街道北中学校	校舎3	001-3	中学校	校舎	RC	4	2,769	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
四街道北中学校	体育館	002	中学校	校舎	S	1	1,526	1987	S62	33	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	

備考欄には公立学校施設整備の国庫補助事業記載

※大改…大規模改造事業(老朽)

※耐震…地震補強

文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定にかかる解説書」(平成29年3月)に基づき作成

(4) 学校施設整備の基本的な方針等

① 学校施設の規模・配置計画等の方針

令和5年度以降は、少子高齢化による全体的な児童生徒数の減少に伴い小学校の小規模化が進むと予想されますが、一部の地域では宅地開発等により児童生徒数の増加する傾向があります。

「四街道市公共施設再配置計画」と市の人口の将来推計に基づき、学校の適正規模や適正配置の考え方を決定し学校施設の整備を行っていきます。

② 学校施設の長寿命化計画の基本方針

<p>公共施設等総合管理計画の基本方針（抜粋）</p>	<p>① 財政の現状と維持更新に係る費用</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市は、厳しい財政運営が続いています。そうしたなか、老朽化した施設の改修や改築といった公共施設等の管理に、多額の費用を要することも想定されています。 <p>② 市の将来像と老朽化の現状を見据えた公共施設等のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設等について、将来都市像の実現に向けた施策を再認識し、適正な規模や総量および配置を検討していく必要があります。 近い将来、公共施設の更新時期が集中するため、老朽化や劣化の程度を正確に把握し、優先順位とともに、規模や方法など、適切なマネジメント方針のもと対策を行わなければなりません。 <p>③ 将来の人口動態や需要に見合った公共施設等の供給</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の人口は漸減傾向であり、65歳以上の老年人口は今後30年間程度までは増加すると見込まれています。人口構造の変化に伴い、公共施設等に求められる市民の利用ニーズも変化していくものと考えられます。 市民の利用ニーズの変化と魅力の創出を踏まえたうえで、統廃合や機能集約などによる施設保有量の適正化を含めて、効率的な更新等を図ることを検討していく必要があります。
<p>公共施設等総合管理計画の施設類型別方針【学校】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 改修未了の施設については、将来の存廃を考慮したうえで、順次改修を推進します。 最適な教育環境を目指すとともに、利用率の低い教室の状況を把握し、多機能化や機能転換を視野にいたした有効利用を検討します。 児童・生徒の安全確保ために、老朽化した施設の診断を優先的に進めるとともに、施設の不具合や損傷に対して予防保全型の対策を図ります。 児童・生徒数の見通しや学区編成、効果的かつ弾力的な教育課程の編成など、多角的な見地から集約化も視野に入れつつ規模および配置について検討します。 再編により余剰となる施設が生じた場合は、他用途での利用のほか、新たな機能による活用も検討します。

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校プールについては、利用状況や老朽化の状況などを見極めたうえで集約化や民間事業者との連携を検討します。 ・調理場については、老朽化の状況や将来配食数などを見極めたうえで、集約化や民間事業者との連携などを含めた改修・改築を検討します。 ・劣化・省エネ診断を実施し、維持費の低減に努めます。 ・機器や設備類の管理について、包括的な民間委託などの効率的な実施を検討します。
<p>公共施設再配置計画の対応方針【学校】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数の中長期的な推移を示し、子どもたちの教育環境向上の観点から、学校の適正規模・配置について、早急に検討を開始し、広範囲で丁寧な議論を行います。 ・継続する施設は、予防保全を含め、施設の計画的な改修などを行い、長寿命化を図ります。 ・小学校は地域コミュニティの拠点といわれていますが、地域住民が学校施設を利用しているのは体育館や校庭開放が中心であることから、今後の児童数の推移を見極めながら、現在、多目的に使用している諸室を、学校運営に支障のない範囲で、地域の活動拠点としての活用や他用途への転用などができないかなど、地域が利用できるような仕組みづくりについて検討します。 ・中学校区は、さまざまな施策を展開するうえでの基本的なエリアと捉え、現在、多目的に使用している諸室を、学校運営に支障のない範囲で、地域の活動拠点としての活用や他用途への転用などができないかなど、地域が利用できるような仕組みづくりについて検討します。 ・管理運営の更なる効率化を図るため、現在の管理運営手法を検証し、他公共施設との各種業務委託等の包括化なども含め、より効率的な管理運営手法についての検討を行います。 ・継続する施設の中で、借地により運営している施設は、安定的な利用のため、最も効率的な手法を検討します。 ・学校プールについては、利用が夏季のみの期間限定となっていますが、光熱水費や改修などの維持管理に多額の費用がかかるため、民間プールの利用も視野に入れつつ、学校プールの今後のあり方について検討を行います。
<p>展開スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の適正規模・配置については、今後検討を行います。 ・学校施設の有効活用については、今後検討を行います。 ・管理運営については、今後検討を行います。 ・学校プールのあり方については、今後検討を行います。

<p>学校施設の長寿命化計画の基本方針</p>	<p>① 点検・診断及び安全確保の実施方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な点検・診断により施設の状況を正確に把握し、危険などの回避、情報の共有化を行います。 ・コスト縮減や環境負荷低減が見込まれる場合は、耐用期間内であっても改修などを検討します。 <p>② 維持管理・修繕・更新等の実施方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「事後保全型」から、計画的に保全や改修などを行う「予防保全型」の維持管理へと転換し、計画的な保全による長寿命化を推進し、改修・改築時には、PPP/PFIを含め、最も効率的、かつ経済的な整備・運営手法の検討を行います。 ・ESCO事業など、新たな支出抑制策の導入について検討します。 <p>③ 耐震化及び長寿命化の実施方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新耐震基準に適合していない施設は、将来の用途について検討し、残置する場合には、耐震対策の速やかな実施について検討します。 ・施設総量の縮減とともに長寿命化を進めることで改修及び改築の時期を延伸し、更新等費用の平準化を図ります。 <p>④ 統廃合等の推進方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会状況、財政状況、利用ニーズ、利用状況などを踏まえ、市民との情報の共有を図りながら施設の統廃合等の検討を行います ・統廃合等の検討は、施設がもたらすまちの魅力創出に配慮します。 ・統廃合等の検討は、最も効果的かつ効率的なサービス提供ができる手法を検討します。 ・新たな施設が必要となった場合は、長期的な保有目標量の範囲内で、投資効果を考慮して検討します。 <p>⑤ 施設運営等の実施方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PPP/PFIや指定管理者制度など、民間活力を施設の整備や管理運営に積極的に導入するなど、民間事業者の資金・ノウハウを活用したサービス提供を推進します。 ・包括的な民間委託契約など、効率的な契約方法を検討します。 <p>⑥ 施設評価の実施方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・築年数、利用状況、管理・運営コストなどの現状分析に加え、人口推計に基づく将来利用予測などを基に、適正な施設配置と見直しの可能性などを検証し、施設の評価を行います。
-------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(5) 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

① 長寿命化の整備水準

- ・ 構造躯体の経年劣化の回復
(コンクリートの中酸化対策や鉄筋の腐食対策等)
- ・ 耐久性に優れた材料等への取り替え
(劣化に強い塗装・防水材等の使用)
- ・ 維持管理や設備更新の容易性の確保
- ・ 水道、電気、ガス管等のライフラインの更新
- ・ 安全・安心な施設環境の確保
(耐震対策、防災機能の強化)
- ・ 教育環境の質的向上
(多様な学習内容・学習形態への対応、断熱、二重サッシ、日射遮蔽等の省エネルギー対策)

② 維持管理の項目・手法等

今後も学校施設としての機能を維持していくためには、長寿命化改修工事を行うだけでなく、施設の日常点検や、一定期間ごとの法定点検を行う必要があります。

	主な実施者	頻度	内容
日常点検	施設利用者	毎日	施設の異常有無等の確認
法定点検	資格者	一定の周期	法的に定められた箇所等の点検

(6) 長寿命化の実施計画

① 長寿命化改修の優先順位付けと実施計画

本計画の基本方針に基づき、築年数が40年を超えた建物から、長寿命化改修の検討をすることとしますが、利用状況や老朽化の状況などを見極めたうえで、整備にあたっては費用対効果を勘案し、計画を実施していく必要があります。

四街道市総合計画後期基本計画の目標年度である令和5年度まで計画している事業は以下のとおりです。

事業名称	小学校施設大規模改造事業
事業期間	令和2年度～令和5年度
事業概要	八木原小学校校舎大規模改造工事を実施。老朽化した校舎の全面的なリニューアル工事。エレベーターの設置や多目的トイレの整備も併せて実施。令和3年度中に着工、令和5年度中に完了予定。

事業名称	小学校施設設備維持管理事業
事業期間	令和3年度～令和5年度
事業概要	小学校の空調未設置室への空調の設置や、機器の更新、トイレの改修（乾式化・洋式化他）を実施。 空調設置（四街道小・八木原小・和良比小）令和3年度完了予定 トイレ改修（八木原小）令和3年度完了予定

事業名称	中学校施設設備維持管理事業
事業期間	令和3年度～令和5年度
事業概要	中学校の空調未設置室への空調の設置や、機器の更新、トイレの改修（乾式化・洋式化他）を実施。 空調設置（四街道中）令和3年度完了予定 トイレ改修（千代田中・旭中）令和3年度完了予定

事業名称	小学校施設長寿命化改良事業
事業期間	令和3年度～令和5年度
事業概要	小学校校舎の長寿命化改良工事の実施を検討。

事業名称	中学校施設長寿命化改良事業
事業期間	令和3年度～令和5年度
事業概要	中学校校舎の長寿命化改良工事の実施を検討。

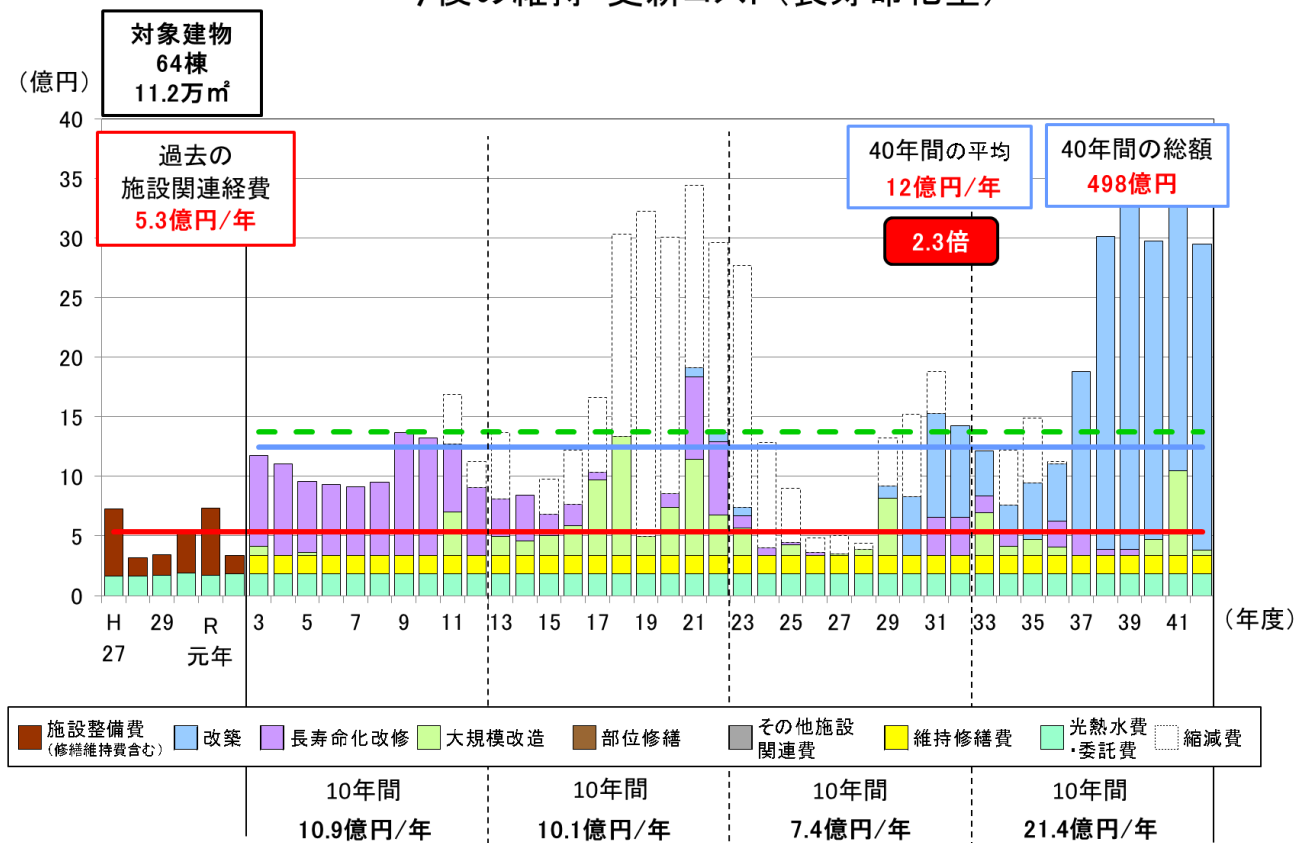
② 長寿命化のコストの見通し

四街道市公共施設等総合管理計画の基本的な考え方（維持・更新コストの更なる削減と平準化）に基づいた以下の条件によりシミュレーションした結果は図のとおりです。

○試算の期間：令和3年度（2021年）から40年間

- ・改築までの周期：80年（改築工事期間：3年）
- ・改築単価：33万円/m²（四街道市公共施設等総合管理計画から準用）
- ・長寿命化改修までの周期：40年（改修工事期間：2年）
- ・長寿命化改修単価：11.5万円/m²（改築単価の35% 四街道市公共施設等総合管理計画から準用）
- ・中規模改修までの周期：20年（長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない）
- ・中規模改修工事単価：6.6万円/m²（改築単価の20% 屋上防水改修、外壁改修、設備機器更新等）

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



文部科学省「学校施設の長寿命化計画策定にかかる解説書」（平成29年3月）に基づき作成

長寿命化により80年に建物を長寿命化した場合、今後40年間の維持・更新コストは総額約498億円（12億円/年）となり、従来の550億円（13.8億円/年）より約52億円の縮減となりました。しかし、この場合においても、直近5年間に要した施設関連費の平均年額である5.3億円に対し約2.3倍の経費が必要となるため、長寿命化の推進だけでは、対応が困難な状況となります。

今後は、四街道市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の計画的な長寿命化を進め、歳出予算の平準化を図りつつ、保有量（延床面積）の縮減に努めていきます。

(7) 長寿命化計画の継続的運用方針

① 情報基盤の整備と活用

学校施設の基本情報、工事履歴や劣化状況等を一元管理することにより、施設の長寿命化を計画的に進めることとします。

また、定期的実施している建築基準法第12条に基づく定期点検のほか、定期点検等の対象となっていない箇所についても併せて点検を行うことで、施設の老朽化状況の実態を常に把握し、予防保全型の施設管理に活用していきます。

② 推進体制等の整備

本計画を継続的に運用していくためには、改修方針や計画スケジュール等、統一的な考え方を持った上で推進する必要があることから、庁内の関係各課と連携を図り、全庁的な体制で取り組みます。

③ フォローアップ

本計画は、学校施設を維持させていくことを前提としたものであり、四街道市総合計画などのなかで年次及び個別の事業費を精査していきます。また、社会情勢、事業の進捗状況、老朽化の状況を踏まえた上で本計画の見直しを図るものとします。

四街道市学校施設の長寿命化計画
令和3年2月

〒284-0003

千葉県四街道市鹿渡 2001 番地 10

四街道市教育委員会教育総務課

TEL : 043-421-2111 (代表)